

長野県畜産試験場職員の個別研修を受け入れました

兵庫牧場では、10月4日から6日までの3日間、長野県畜産試験場養鶏養豚部の研究員1名の個別研修を受け入れました。長野県畜産試験場で課題となっている自然交配にかかる種鶏の管理を中心に、種卵及び育雛期の鶏の管理等を実際に体験していただきました。研修終了後のアンケートでは、当場の鶏舎環境が清潔であったこと、また、きめ細やかな体重・飼料給餌の管理等が参考になり、自場の業務に取り入れられそうなところを見直したいとのご感想を頂きました。お持ち頂いた試験場の鶏舎の写真から、当場の現場職員からも多くのアドバイスがあり、大変参考になったと喜ばれていました。

鳥インフルエンザや新型コロナウイルス等で数年ぶりの個別研修の受け入れとなりましたが、今後も個別研修の受け入れを可能な限り行って参ります。



ふ卵実習



外貌審査の様子